

問1 打製石器が使われていたのは、何という時代ですか。

1. 古墳時代                      2. 旧石器時代                      3. 縄文時代                      4. 弥生時代

問2 古墳の内部にある石室には、遺体と一緒にどのようなものが納められましたか。

1. 魚や貝の骨                      2. 稲や麦のたね                      3. 鏡や剣、勾玉                      4. 土器や石包丁

問3 平安京に都が移されてから、のちに鎌倉に幕府ができるまでの時代を何といいますか。

1. 鎌倉時代                      2. 平安時代                      3. 室町時代                      4. 奈良時代

問4 平清盛が中国（宋）との貿易をさかんにするために、修理して整えた兵庫の港は、現在の何という港ですか。

1. 神戸港                      2. 横浜港                      3. 長崎港                      4. 博多港

問5 律令のもとで、人々に課せられた重い負担のうち、稲をおさめるもの、労働や布をおさめるもの、特産物をおさめるものなどをまとめて何と呼びますか。

1. 冠位十二階                      2. 班田収授法                      3. 十七条の憲法                      4. 租・庸・調

問6 金属器のうち、銅鐸や銅ほこなどの青銅器は、当時どのような目的で使われたと考えられていますか。

1. 豊作を祈るため                      2. 家を建てるため                      3. 食べ物を煮るため                      4. 衣服をぬうため

問7 石をみがいてつくった石器で、縄文時代に使われるようになったものは何ですか。

1. 打製石器                      2. 青銅器                      3. 磨製石器                      4. 鉄器

問8 1159年におこった平治の乱で平清盛を中心とする平氏が勝利したことにより、平氏はだれにかわって政治の実権をにぎるきっかけをつくりましたか。

1. 藤原氏                      2. 足利氏                      3. 北条氏                      4. 源氏

問9 昔の税制度である「租」が、当時の国にとってどのような役割を果たしていたといえますか。

1. 国が使うお米を集めて財政を支える仕組み                      2. 農民の土地を増やすための資金源                      3. 外国との貿易で使うための布を集める仕組み                      4. 農民に仕事を教えるための特別な制度

問10 縄文土器は、縄のもようがあることのほかに、どのような目的で使われましたか。

1. 金属の道具を作るため                      2. 米をたくさん育てるため                      3. 家を組み立てるため                      4. 食べ物を煮たり、たくわえたりするため

問11 平清盛が武士として初めて就任した、朝廷の最高位の役職は何ですか。

1. 関白                      2. 征夷大將軍                      3. 摂政                      4. 太政大臣

問12 磨製石器が使われるようになったのは、日本の歴史のどの時代ですか。

1. 弥生時代                      2. 縄文時代                      3. 旧石器時代                      4. 古墳時代

問13 聖徳太子は、どのような豪族と協力して天皇中心の新しい国づくりを進めようとしたか。

1. 源氏                      2. 蘇我氏                      3. 物部氏                      4. 平氏

問14 昔の人は、なぜ『古事記』のような歴史書を作る必要があったのでしょうか。その理由として正しいものはどれでしょう。

1. 邪馬台国の女王を紹介するため                      2. 漢字を練習するため                      3. 海外の人に物語を教えるため                      4. 国家としての歴史や伝統を整えるため

問15 群馬県で発見された「岩宿遺跡」は、日本の歴史の区分において、何時代の遺跡ですか。

1. 旧石器時代                      2. 弥生時代                      3. 縄文時代                      4. 古墳時代

問16 縄文時代の長さや始まりの様子について説明したものとして、正しいものはどれですか。

1. 日本列島が大陸と陸続きになったころから始まった時代である。                      2. 約100年ほどで終わった時代である。                      3. 約8000年ほど続いた時代である。                      4. 気候がどんどん寒くなって始まった時代である。

問17 奈良時代の人々が、荷物などのメモ書きに紙ではなく「木」を使っていた主な理由は何だと考えられますか。

1. 木の札の方が遠くまで届きやすかったから                      2. 紙はとても貴重で高価なものだったから                      3. 法律で木を使うように決められていたから                      4. 木の方が紙よりも文字を書きやすかったから

## 答え合わせ・解説 No.7

問1	答え 2 旧石器時代	打製石器は、旧石器時代に使われていた石器です。
問2	答え 3 鏡や剣、勾玉	石室には、亡くなった人の遺体とともに、鏡や剣、勾玉などが一緒に納められました。
問3	答え 2 平安時代	平安京に都が移されてから、鎌倉に幕府ができるまでの約400年間を平安時代といいます。
問4	答え 1 神戸港	平清盛は宋との貿易を行うために兵庫の港を修理しました。この港は、現在の兵庫県にある神戸港にあたります。
問5	答え 4 租・庸・調	律令のもとで人々に課せられた重い負担は、租・庸・調と呼ばれます。それぞれ稲、労働や布、特産物をおさめるものでした。
問6	答え 1 豊作を祈るため	銅鐸や銅ほこなどの青銅器は、豊作を祈るための祭りなどで使われたと考えられています。
問7	答え 3 磨製石器	石をみがいてつくった石器を磨製石器と呼び、縄文時代から使われるようになりました。
問8	答え 1 藤原氏	平治の乱で勝利した平氏は、それまで政治を行っていた藤原氏にかわって、新しく政治の実権をにぎるようになりました。
問9	答え 1 国が使うお米を集めて財政を支える仕組み	「租」は農民が苦勞して育てた稲の収穫高から納められるものでした。当時の国は、集められた大量の稲を国家の財政を支える大切な資源として活用し、国としての仕組みを整えていました。
問10	答え 4 食べ物を煮たり、たくわえたりするため	縄文土器は、食べ物を煮る（煮炊きする）ことや、食物をたくわえておくために使われました。
問11	答え 4 太政大臣	平清盛は、武士として初めて朝廷の最高位である太政大臣に就任し、大きな権力をにぎりました。
問12	答え 2 縄文時代	磨製石器は、石をみがいてつくられた石器のことで、縄文時代から使われ始めました。
問13	答え 2 蘇我氏	聖徳太子は、当時の有力な豪族であった蘇我氏と協力して、新しい国づくりを進めました。
問14	答え 4 国家としての歴史や伝統を整えるため	大和政権が国として安定してくる中で、自分たちの国の成り立ちや歴史を公式な記録としてまとめることが、国を治める上で必要だったからです。そのため、古事記や日本書紀が作られました。邪馬台国よりも後の時代に作られた歴史書です。
問15	答え 1 旧石器時代	岩宿遺跡は、打製石器などが発見された、旧石器時代の遺跡です。
問16	答え 3 約8000年ほど続いた時代である。	縄文時代は、気候が暖かくなって日本列島が誕生したころから始まり、約8000年ほど続きました。
問17	答え 2 紙はとても貴重で高価なものだったから	奈良時代、紙は作るのに大変な手間がかかるため、とても貴重で高価なものでした。そのため、役所の事務手続きや荷物の送り状といった日常の記録には、手に入りやすく丈夫な木片（木簡）が広く使われていたのです。